

古墳時代中期の大型前方後円墳
坂古田古墳



指定区分	県指定史跡
読みかた	さこだこふん
所在地	岡山市北区平山
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	古墳時代中期の大型前方後円墳。全長150m、後円部径88m、同高さ12m、前方部幅90m、同高さ9mで二段築成の古墳である。造出(つくりだし)は、無い。
アクセス方法	JR備中高松駅から約1.5km / 中鉄バス「松風園前」から約0.5km
公開状況	自由
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	坂古田古墳
よみかた	さこだこぶん
しょざいち (所在地)	岡山市北区平山
していつひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	古墳時代(こぶんじだい)中ごろの大きな前方後円墳(ぜんぽうこうえんぶん)です。長さはおよそ150メートル、円の部分(ぶぶん)の高さはおよそ12メートルです。